

大 同 館 發 行 圖 書 目 録

平松菊郎著	受驗模範動物學詳解 上卷	(四六上製)	金貳圓十八拾錢
平松菊郎著	受驗模範動物學詳解 下卷	(四六上製)	金貳圓十八拾錢
鈴木忠康著	博物通論 問題と答解	(約四百頁)	正價金卅二錢
鈴木忠康著	文生理衛生研究者の爲に	(四六上製)	金貳圓十八拾錢
井上金輔著 外三名著	生理衛生教授の理論及實際	(四百餘頁)	正價金十四錢
島田正藏著	體 育 原 論	(四百餘頁)	金貳圓十八拾錢
小野角次郎著	文體操科研究者の爲に	(四六上製)	金壹圓十八拾錢
木村 泉著	實際學校の夏季聚落	(四百餘頁)	金壹圓十八拾錢
高橋與惣著	家庭日常飲食物の知識	(四六上製)	正價金十二錢
島田慶一著	大日本國勢地理	(五百餘頁)	金參圓十二拾錢
栗原寅治郎著	大日本國勢地理	(五百餘頁)	金參圓十二拾錢
三村信男著	參考世界地理要綱	(四六上製)	正價金貳圓
栗原寅治郎著	日本產業地理精説	(四百餘頁)	正價金十八錢

天 同 館 發 行 圖 書 目 録

宇野 哲人著 支那哲學史講話 最上製 (卅五版) 金貳圓八拾錢 送料拾八錢

本書は上古より清末に至るまでの支那思想の概要を極めて平易に簡明に叙述して最もよく要説を盡くせるものなり。従來世に行はれたる支那哲學史の缺陷は本書に依りて補正せられて亦遺憾なし初學者にも専門家にも座右に缺くべからざる絶好の名著なり。

宇野 哲人著 支那哲學の研究 最上製 (九版) 金貳圓八拾錢 送料拾八錢

本書は上は三代より下は近世に至り或は一代の思想を概論し或は特殊の問題を加叙し支那哲學に關する博士獨特の研究は殆んど此書に網羅せらるる支那哲學史講話を讀んで略々大意に通ずるものは更に此書に就て新學の堂奥に參せよ。

紀平 正美著 自我論 最上製 (貳拾版) 金貳圓參拾錢 送料十八錢

本書自我論一編は全く自分の觀念論の上に立脚して組織したるものである。従て缺點も多からうと思ふが同時に又自分のもののであるとの自信をも有つて居るのである。前編「自我の分析」に於ては出來得る限りの分析を試みた後、人格の價値に於ては人格の意義と價値とを論理的に定めんと企てた。

紀平 正美著 改訂 人格の力 最上製 (八版) 金壹圓八拾錢 送料十八錢

本書は先に一度出版せられしものを「自我論」の出來たと同時に讀者の要求により著者が全部新しく改訂して發表せられしものである。「自我論」を讀まれし人も又これから入つて「自我論」を讀まれる人も必ず併讀せねばならぬ重要な姉妹書である。



栗原寅治郎著 **大日本地理精説** 上巻 最上製 (九版) 金五圓八拾錢 送料廿七錢

栗原寅治郎著 **大日本地理精説** 下巻 最上製 (八版) 金五圓八拾錢 送料廿七錢

日本地理教授の目的は専ら本邦國勢の現状を詳かにして愛國心に基づき有爲の國民的行動に導く事にある。本書は著者年來の経験に照つて特に最新材料を蒐集し帝國の國勢を形成せる自然並びに人文の兩方面に互る各條の事情に就て懇切丁寧に叙述を加へられたる、眞に是れ新界の權威たるべき良書である。本書の特色は材料の豊富とその具體化・學問的興味の高起・統計の正確と記述の懇切等である。

三村 信男著 **參考世界地理要綱** 最上製 (三版) 正價金貳圓 送料十八錢

世界的知識を得るには地理を修める必要があり世界的日本を知る爲には地理科は最も適せる教科である本書は此の意味に於て技藝に互るを避け精學的に一般地理學的現象を解説せるもので深き理法を解し研究の指針となる書也。

栗原寅治郎著 **大日本國勢地理** 最上製 (再刊) 金參圓八拾錢 送料十八錢

本書は我が國土の自然と人文に互る各條の實情を精査探求し特に平易を旨として記述されたものにして一般地理教授上の好參考書たるは勿論更に全國民の必讀すべき近來の快著である敢て世の愛國の士に薦む。

栗原寅治郎著 **郷土地理の研究** 最上製 (五版) 正價金貳圓 送料十八錢

郷土は世界の縮圖なりで意外に一步を出ずれば四近の山嶽河川原野等探つて以て本科學習の基礎をなすべき好教材と網羅せるに於てをや本書は特に之が教授の方法を説示する等懇切丁寧に述べ眞摯なる研究家必讀の書也。

仲原善忠著 **理法日本地理原論及細説** 最上製 (三版) 金五圓八拾錢 送料廿七錢

今までの地理學教授は可成無味乾燥なもので地理學それ自身のもつ興味は大なるにもかゝらず學生の心は餘りそれに向けられてゐなかつた本書は全然新しい試みを行つたもので我國を一の單位として地形氣候産業都市等の各項を特色づけて叙述してゐる人と地に關する因果關係等を明かにし學生の自發的研究心と興味とを刺激する事にとめてゐる誠に産業の部を挿いてみるとわれわれは我國の産業の概略農村經濟の因農村問題の起因等まで知ることが出来る新方面を開かうとする著者の努力は偉い。——(東京日々新聞批評)——

三村 信男著 **地理學通論** 地文學の部 最上製 (三版) 金六圓八拾錢 送料廿七錢

三村 信男著 **地理學通論** 人文學の部 最上製 (三版) 金六圓八拾錢 送料廿七錢

地理學は其の範圍頗る廣く之が研究に多大の不便と苦痛を感ずるものであるしかして其の理由の一として綜合されたる地理學の良書のない事であるが著者はこゝに思ふ所ありて各種學校の地理教授者には勿論文檢受驗者の爲に僅の努力にて多大の習得を目的として最新の學說に基き述べたのが即ち本書である本書は地文及人文地理事項を網羅さず之を詳細し百數十個の挿畫によりて内容を明かにし且つ終りには詳細なる索引を附し之を利用する時は本書は實に地理學の寶典となるものである。

栗原寅治郎著 **日本産業地理精説** 最上製 (五版) 正價金四圓 送料十八錢

本書は我國の重要産業に就て古來發達の過程を明かにし内地及新領土に於ける新業伸展の現勢を詳述し最新の材料に基きて記述平易懇切を極め誠に時局に適する良書たるを確信す。



龍澤 良芳著 文檢用源氏物語新釋 最上製 (再版) 金六圓八拾錢 送料廿七錢

本書は文檢研究者の爲めに出来たもので、内容は桐壺から明石までを親切丁寧に詳解しそれ以下の梗概を書きしものである之れを精讀せば詳細に源氏を理解し得、研究者の見のがせぬ必讀書である。

小林榮子校訂 近松時代浄瑠璃集成 最上製 (三版) 金五圓八拾錢 送料廿七錢

曾我會稽山・吉野都女捕・福山姥・信州川中島合戦・平家女護島・本朝三國誌・柳城酒吞童子・國姓爺合戦・豊生岡田川・傾城反魂香・出世景清・等の傑作中の傑作を詳細に校訂せる良書なり。

石田 吉貞著 國文法の解義と練習 最上製 (五版) 正價金貳圓 送料十二錢

應用問題のみ出る文法に練習問題を多くした参考書は出なかつたのは確に一大缺陷であつた本書は此見地から解義は確健と簡潔と獨習者に對する親切とを主とし練習問題は出来るだけ多くして一々解答をつけたるもの實力を養はうとする人の必讀書である。

霜鳥勇氣男著 高等國文國語詳解 最上製 (再版) 正價金參圓 送料十八錢

本書には國文に著はれた根柢語句重要語句は殆んど網羅してある本書一冊は一種の國語辭書として恰好のもの索引を利用して十分活用出来る文檢受檢者學生及國文研究者に有益な良書也。

龍澤 良芳著 文檢用國漢文科問題詳解 最上製 (三版) 金貳圓八拾錢 送料十八錢

本書は著者が自己の経験より見て叙述せるもので問題を解答するに附ても成る大要點をつかむに苦心し簡にして要を得せしむ其他研究書を指定せる等親切を盡せる書である大好評を得し増補修正版出来す。

甲斐 一二著 文檢用新教育說撮要 最上製 (新刊) 正價金貳圓 送料十二錢

本書は最近東西洋新教育說の要點を簡明に叙述し説明し批判せるものである常に文檢受檢者のみならず教育上の新學說の研究に志ある人に取りては實に唯一無二の好資料たる良書である。

渡部政盛監修 文檢用教授學習法講義 最上製 (再版) 正價金五圓 送料廿八錢

文檢に於ては近頃學習に關する問題や學習本位の教授法の問題が頻りに出る而もこれに十分應答し得るものはない本書は之等教授法研究者の爲めに叙述せるものであつて内容は平易明快要領よく而も受檢の立場から見ても一も起せにする所のない完備せる書である。

三浦 藤著作 國民道德要領講義 最上製 (新刊) 金貳圓八拾錢 送料十八錢

本書は文檢受檢者又は教育學倫理學研究者の爲めに執筆せるものである特色とする所は(一)最新の思潮と研究の結果とを汲みたる事(二)最も組織的系統的に叙述したる事(三)文章が極めて平易流暢たる事等である國民道德・教育大憲の教科書としても参考書としても絶好の良書なることを斷言す。

三浦 藤著作 教育大意講義 附大教育史 最上製 (新刊) 正價金參圓 送料十八錢

渡部 政盛著 文檢 教育史 最上製 (六版) 金六圓八拾錢 送料廿七錢

本書は日本東洋西洋とも古代より現今に至るまでの史實を全部網羅したるもので内容は系統的にして簡單明瞭ならん事に努めたる外文檢受檢者に取りて隨一の教育史研究用書である本書一冊で十分合格し得る事云ふまでもなし。



吉波 彦作著 **精韓非子詳解** 最上製 (第貳版) 金四圓八拾錢 送料十八錢

本書は韓非子の全巻中より名篇雄章廿五篇を選釋し之に篇旨・訓讀・語釋・通解・評釋の五段に分ち毎節詳密叮嚀に著者が其蘊蓄を傾注して韓非子の精髓を闡明したものである文檢受験者・高等學校各種專門學校生徒の參考書として唯一無二の好著である。

宇野 哲人著 **四書講義大學** 最上製 (貳拾版) 金貳圓參拾錢 送料十八錢

宇野 哲人著 **四書講義中庸** 最上製 (貳拾版) 金貳圓八拾錢 送料十八錢

儒教の目的は大學に備はり、儒教の根本義は中庸に明かである。かくて學府の二書は經となり緯となり。互に相待つて儒教の真相を傳ふ。著者は如上の見解を以て先に大學講義を著し今亦中庸講義を著す。大學に由て既に儒教の目的を明かにせる大方の士は謂ふ更に中庸に就いて儒教哲理の眞面目を了せよ。

森山 右一著 **文檢用史記選釋** 最上製 (第貳版) 金參圓五拾錢 送料十八錢

本書は著者が積年苦心の體験により史記百三十巻中より壹百の名篇佳章を選選し先聖諸名家の長を採りて詳解を下せる名著也史記研究入門の書は本書を於いて他になし。有益の參考書也。

龍澤 良芳著 **文檢用左傳選釋** 最上製 (第貳版) 金參圓八拾錢 送料十八錢

支那古典中最も難解を的て目せられる左傳は文檢受験の際の必讀書である本書内容は讀方講義解參考の四編に分ちて丁寧親切に叙述せる文檢受験には本書一冊で他に必要なしと言ふまでにした他に絕對に類書の無い好參考書也。

野村 隈畔著 **ベルクソンと現代思潮** 四六判 (九版) 金貳圓五拾錢 送料十二錢

本書はベルクソンの思想を中心として現代の哲學及生活の梗概を述べたものであるだけに獨りベルクソン哲學の特色と價值とを學び得るのみならず弘く哲學的思想を解する上に於ても亦尠なからざる價值がある。

島 爲男氏著 **ベルクソン哲學と現代教育** 四六判 (最新刊) 正價金貳圓 送料十二錢

ベルクソンは今尙新しい哲學的生命の源泉である近時ベルクソンは哲學者のみならず心理學者・教育學者の研究者の注意の焦點とならうとしてゐるのは理由ある事である實にベルクソンは體驗主義の別備隊にして今後大に私共によつて研究せられねばならぬ、實庫でなければならぬ。

稻毛 詛風著 **オイケンの哲學** 四六判 (十三版) 金壹圓六拾錢 送料十二錢

オイケンは現代思想界の明星也從つて苟くも思想界に關し精神事業に従事する者にして彼を知らぬ人は未だ到底哲學・宗教道徳教育文明歴史乃至生活を論ずる資格なし 現代生命に關れ生き甲斐ある生活を生きんとする者は本書を讀め。

大關増次郎著 **カント哲學批判** 四六判 (五版) 正價金貳圓 送料十二錢

大關増次郎著 **カント研究** 最上製 (三版) 金七圓八拾錢 送料卅六錢

哲學研究者がカントへの唯一の手引書。近代思想のことごとくが或はカントを批判し或はカントを祖述しないものは無いのであるから近代思想を極めるものは必ずカントまでさかのばらなければならぬ本書はその手引書である。



（大 同 館 行 發 書 目 録）

◇小林 博氏新著◇

詳説日本歴史 上巻

詳説日本歴史 下巻

（菊判最上製美本全貳冊 正價金六圓八拾錢 送料各上下各册九百頁 各册金六圓八拾錢 廿七錢）

（菊判最上製美本全貳冊 正價金四圓五拾錢 送料各上下各册五百餘頁 正價各四圓五拾錢 十八錢）

詳説東洋歴史 上巻

詳説東洋歴史 下巻

（菊判最上製美本全貳冊 正價各四圓五拾錢 送料各上下各册五百餘頁 正價各四圓五拾錢 十八錢）

（菊判最上製美本 下巻金四圓八拾錢 送料各上下各册五百餘頁 正價各四圓八拾錢 十八錢）

西洋通史 下巻

西洋通史 上巻

（菊判最上製美本 上巻金六圓八拾錢 送料各上下各册七百餘頁 正價各六圓八拾錢 廿七錢）

（菊判最上製美本 正價金四圓八拾錢 送料各上下各册五百餘頁 正價各四圓八拾錢 十八錢）

足利十五代史

（菊判最上製美本 正價金四圓八拾錢 送料各上下各册五百餘頁 正價各四圓八拾錢 十八錢）

（菊判最上製美本 正價金四圓八拾錢 送料各上下各册五百餘頁 正價各四圓八拾錢 十八錢）

（菊判最上製美本 正價金四圓八拾錢 送料各上下各册五百餘頁 正價各四圓八拾錢 十八錢）

（大 同 館 行 發 書 目 録）

（菊判最上製美本全貳冊 正價金七圓五拾錢 送料各上下各册三百頁 正價各七圓五拾錢 廿七錢）

徳川時代通史

（菊判最上製美本全貳冊 正價金七圓五拾錢 送料各上下各册三百頁 正價各七圓五拾錢 廿七錢）

（菊判最上製美本全貳冊 正價金七圓五拾錢 送料各上下各册三百頁 正價各七圓五拾錢 廿七錢）

古今世界大海戦史

古今世界大陸戦史

（四六判最上製美本正價金參圓貳拾錢 送料大錢）

（菊判最上製美本全貳冊 正價金四圓八拾錢 送料各上下各册五百餘頁 正價各四圓八拾錢 十八錢）

世界地理の史的考察

（菊判最上製美本全貳冊 正價金四圓八拾錢 送料各上下各册五百餘頁 正價各四圓八拾錢 十八錢）

（菊判最上製美本全貳冊 正價金四圓八拾錢 送料各上下各册五百餘頁 正價各四圓八拾錢 十八錢）

歐洲文化の印象と批判

（四六判最上製美本全貳冊 正價金參圓貳拾錢 送料大錢）

（四六判最上製美本全貳冊 正價金參圓貳拾錢 送料大錢）







（大 同 館 行 發 書 目 録）

書に分ち詳解し附録として漢語句を詳解し索引を以て應用せしめ辭典ともなるべき有益なる良書である白文の練習も出来るし文藝受驗者にとつては必讀書である

◆小 林 好 日 氏 新 著◆

（菊判最上製美本 紙數六百餘頁）  
正價金四圓五拾錢 送料金十八錢

本書の特色は本文檢定の正確と語義解釋の精細と現代語譯の巧妙と評論の明快適切等である他の追隨を許さざる良書懇切丁寧を極めた詳釋書文檢受驗者の絶好の参考書として好適なり

◆龍 澤 良 芳 氏 新 著◆

（菊判最上製美本 紙數五百餘頁）  
正價金參圓八拾錢 送料金十八錢

大鏡の詳解書も數多いが本文と語釋と通解との三つを兼ねて行き届いた組織に成るものは無い本書はその從來の缺點を補ふと同時に年表原圖を添へて説明に餘蘊なきを期したものである文檢受驗者國文研究者の絶好の参考書である

◆小 松 尚 氏 新 著◆

（菊判最上製美本 紙數四百頁）  
正價金參圓五拾錢 送料金十八錢

好法師の隨筆である本書は原作者の識見と世態に對する諷刺が篇中に肉動して脈絡自ら貫通せるものがある著者は之が詳解に當りて荷も原意に背反せぬものが私見を避けたい程は國文學の好研究資料と免れ難き獨斷的な書である文檢受驗者の好指針たる良書である

◆龍 澤 良 芳 氏 新 著◆

（菊判最上製美本 紙數八百餘頁）  
正價金六圓八拾錢 送料金十八錢

本書は文檢受驗者國文研究者の入門手引書として出来たものである内容は何人にも分り易からしむる様に努めた即ち大鏡より須磨明石まで各帖毎に小節に分ちそれ便に大意語釋を加へ更に通解を施し尙五拾四帖全部の檢受驗者の源氏入門に無二の親切を極めた良書である

◆石 川 誠 氏 新 著◆

（菊判最上製美本 紙數四百頁）  
正價金參圓五拾錢 送料金十八錢

源氏物語は近代的な點に於て最も感興を惹くべき部分である本書は之れを親切に語義通解を加へしものである文檢受驗者には眞に唯一の参考書である其他國文研究者にすゝむ

◆源 氏 宇 治 十 帖 新 釋

（菊判最上製美本 紙數四百頁）  
正價金參圓五拾錢 送料金十八錢

王朝時代の物語でも現代人の共鳴を得るものは當内國争の哀史源氏物語に過ぐるものはない。就中宇治十帖は近代的な點に於て最も感興を惹くべき部分である本書は之れを親切に語義通解を加へしものである文檢受驗者には眞に唯一の参考書である其他國文研究者にすゝむ

（大 同 館 行 發 書 目 録）

◆小 松 尚 氏 新 著◆

（四六判最上製美本 紙數三百頁）  
正價金壹圓八拾錢 送料金十二錢

本書の特色は原文に現代語體の通解を附し語句を一々親切的に釋し更に補釋を以て其語原典等を一々し難解の所に原解を考證する様に私見を簡明に記述し何人も容易に學ぶ者達の様に努め、殊に巻頭には何人も容易に學ぶ者達の様に努め、殊に巻頭には何人も容易に學ぶ者達の様に努め、殊に巻頭には

◆山 名 正 太 郎 氏 新 著◆

（四六判最上製美本 紙數二百頁）  
正價金壹圓貳拾錢 送料金十八錢

本書の内容は前敘にて長明の詳傳を述べ本文を通解・語釋・補釋の三段に分ちて嚴密周到の解説をなし従來世に流布せる註釋書の誤りを一々語原を精査して正し世に横論を講し試みし精彩溢れるもの眞に方丈記註釋書中の白眉として國文研究者にすゝむ

◆小 松 尚 氏 新 著◆

（四六判最上製美本 紙數二百頁）  
正價金壹圓貳拾錢 送料金十八錢

◆山 名 正 太 郎 氏 新 著◆

（四六判最上製美本 紙數二百頁）  
正價金壹圓貳拾錢 送料金十八錢

◆文 獻 通 日 本 自 殺 情 死 紀

（四六判最上製美本 紙數四百頁）  
正價金貳圓 送料金十八錢

◆夏 目 さん の 人 及 思 想

（四六判最上製美本 紙數四百頁）  
正價金貳圓 送料金十二錢

本書は自殺史をかねた思想史であり犯罪史話であり世帯記である。本書は統計の註釋めいた單なる自殺情死の研究ではない。然るも内容は興味津々たる得難き文獻であるまづ内容の一斑を見られよ

◆新 井 順 一 郎 氏 新 著◆

（袖珍最上製美本 紙數三百餘頁）  
正價金壹圓六拾錢 送料金十二錢

東京日々新聞批評：珍らしく行届いた夏目さん研究である如何にも親しみのこもつた筆で説かれてゐるし、かも著者の見る所は難點がなく巧みな珍らしき寫眞版の撰譯によつて今までの無い面白人物研究の一つのダイヤルを提供してゐる

◆む ら さ き の 聖 筆

（袖珍最上製美本 紙數三百餘頁）  
正價金壹圓六拾錢 送料金十二錢

平坂な乾きはてた教育の原野に唯一の星の如く光り出した歌集。著者は毎に百つてゐる一わが全生即ちわが教育の生その著者の教育生活の宿した素焼の焼けたつた點滴その著者の全教育生活の宿した素焼の焼けたつた點滴その著者の全教育生活の宿した素焼の焼けたつた點滴







中澤美治著 **活動寫真と教育** 四六判 (新) 正價金貳圓  
最上製 送料十二錢

本書は活動寫真と教育との關係について其相互の根本的原理價值應用から學校教育社會教育上の實際的方策等に亘り具體的に詳細に論述したるもので教育者及讀者必讀の良書なり。

中村古峽著 **變態心理の研究** 四六判 (九) 金貳圓五拾錢  
最上製 送料十八錢

本書は變態心理を飽くまで學術的に且つ通俗的に説明したる我學界唯一の新著にして特に世上の山師が心靈を名として諸種の誘着手段を行へることを素破抜きたる一章は最も痛快を極む。

羽太銳治著 **性慾教育の研究** 四六判 (拾參) 正價金參圓  
最上製 送料十八錢

本書の内容目次を掲ぐれば：少年に性的知識の開發を必要とする理由：性慾教育の當事者：性慾教育の範圍並に方法：兩性に分かる原因：性的機關と性慾：生殖器の構造及異常：男子生殖器：女子生殖器：兒童の性的特質：性的現象：病的性的現象：等綱目を分ちて詳細に叙述せるものである。

宮本幸惠著 **行詰った現代の圖畫教育** 四六判 (新) 金貳圓參拾錢  
最上製 送料十八錢

現代の圖畫教育の現實と理想とを詳細に考察し解決して兩者の折衷即ち現實的理想主義を提唱したものである。圖畫教育に従事する人の必讀書である。著者は美術學校出で實際教育に従事せる新進の學者である。

宮本幸惠著 **彩色の研究と其取扱法** 四六判 (三) 金參圓八拾錢  
最上製 送料十八錢

美麗なる石版廿五度刷の色圖十六葉。調和表實驗圖解は如何なる素人と雖も一見して彩色のグラママーを會得し衣食住或は眞善美の各方面に容易く結着ける事が出来る。大好評を博して各方面に歡迎せるものである。



448  
217



